



共 育

5/7 任命式がありました。

前期学級代表と各委員会の委員長に任命証を渡しました。任命証を手渡した後、一人一人が「どんな学校にしていきたいか」「どんな学級にしていきたいか」という決意を表明しました。

この13名が、これから瑞穂小学校の様々な活動を考え、引っ張っていくことになります。学級代表・委員長の皆さんは忙しくなると思いますが、協力して、全校児童が楽しくそして気持ちよく過ごせる学校をつくってほしいと思います。

学級代表	6年 立中	北嶋	5年 小笠原	美涼
	4年 山田	菊井		
企画委員長	6年 立中	図書委員長	6年 駒井	
体育委員長	6年 末平	保健委員長	6年 政岡	
給食委員長	6年 北山	園芸委員長	6年 岩城	
放送委員長	6年 船本	環境委員長	6年 辻口	



5/14 6年生がふるさと学習をしました。

市歴史民俗資料館の大伴家持が見た古代の羽咋を紹介するコーナーで、奈良時代の羽咋について話を聞きました。「令和」の出典である万葉集を編さんした大伴家持が天平20年(784年)に越中と能登を視察した時、羽咋を訪れ、次の歌を詠んだそうです。

気多神宮に赴き参り 海辺に行く時 作る歌一首

之乎路しおじから 直越えただこ来れば 羽咋あさなぎの海 朝風あさなぎしたり 船梶ふねかじもがも

(之乎路の山道をまっすぐに越えて来ると、羽咋の海は、朝風である。船のかじがあつたらこぎ出すのに。)

この歌から分かることは、①奈良時代にすでに気多大社があった。②家持は山道から羽咋の海を見た。③海は朝風で波ひとつなかつた。ということです。ただ、家持が見た海は、日本海であるという説と、今よりずっと広がった邑知瀉であるという説があるそうです。

6年生は、1300年前のふるさと羽咋に思いを巡らせながら、学習を行いました。



